

一般財団法人 全日本交通安全協会 推薦

三太郎とかぐや姫の 交通安全



企画 意図

幼児・小学生(低学年)向けの交通安全アニメーション教材です。現代の日本にタイムスリップした浦島太郎・桃太郎・金太郎・かぐや姫が、乙姫様のいるレストラン竜宮に向かう道中で、道路の歩き方や横断歩道の渡り方を学んでいきます。子どもたちが、交通ルールを守ることの大切さを楽しく学べる作品です。

上映時間14分 [C#3000]

DVD 66,000円(本体価格)



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<http://www.toei.co.jp/edu/>

三太郎とかぐや姫の交通安全

内容

浦島太郎が竜宮城から戻ってくると、友達の新太郎・金太郎・かぐや姫が浜辺に出迎えに来てくれました。浦島は玉手箱を抱えています。

「それは何？」金太郎がすかさず取り上げ、開けてみると…。

気がつくと、4人は1000年後の現在の日本へと来てしまったのです。そこは車やバイクが行き交う世界。しかも浦島だけがおじいちゃんの姿になり、口調も別人のようになっていました。

「帰りたいよ～」と泣き叫ぶ、かぐや姫たち。すると、突然玉手箱から乙姫様が現れ、丘の上のレストラン竜宮を示しながら語りかけてきました。

「あそこに行けば元に戻れるわ。でもレストラン竜宮に行くには、交通ルールを守らないと危ない目にあうことになるわよ。交通ルールは浦島さんが知っているから、みんな浦島さんの言うことをしっかり聞いて、ついていくのよ。交通ルールを守り、あわてないのが本当に勇気のある人、ヒーローなのよ！」

元の世界に戻るために、そしてヒーローになるために。浦島たちは、レストラン竜宮を目指して歩いていきます。その道中で新太郎と金太郎とかぐや姫は、浦島から道路の歩き方や横断歩道のわたり方、飛び出しは絶対にダメということを守っていきます。

さて、三人の太郎とかぐや姫は、無事にレストラン竜宮にたどり着いて、もとの世界に戻ることができるのでしょうか？



プロデューサー : 光田 雅樹
アニメーション制作 : 沼田かずみ
音響監督 : 沼田心之介
コンテ・原画 : 奈須川 充

演出 : 雄谷 将仁
脚本 : 並木 さとし
音楽 : 前田 保

アニメーション制作 株式会社トマソン
企画・制作 東映株式会社 教育映像部

予告編配信中!

<http://www.toei.co.jp/edu/>

教育映像

検索

2016年作品

お申し込み・お問い合わせは

一般財団法人 **全日本交通安全協会**

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-13 自動車会館ビル7F

☎050-3531-0571

各都道府県交通安全協会